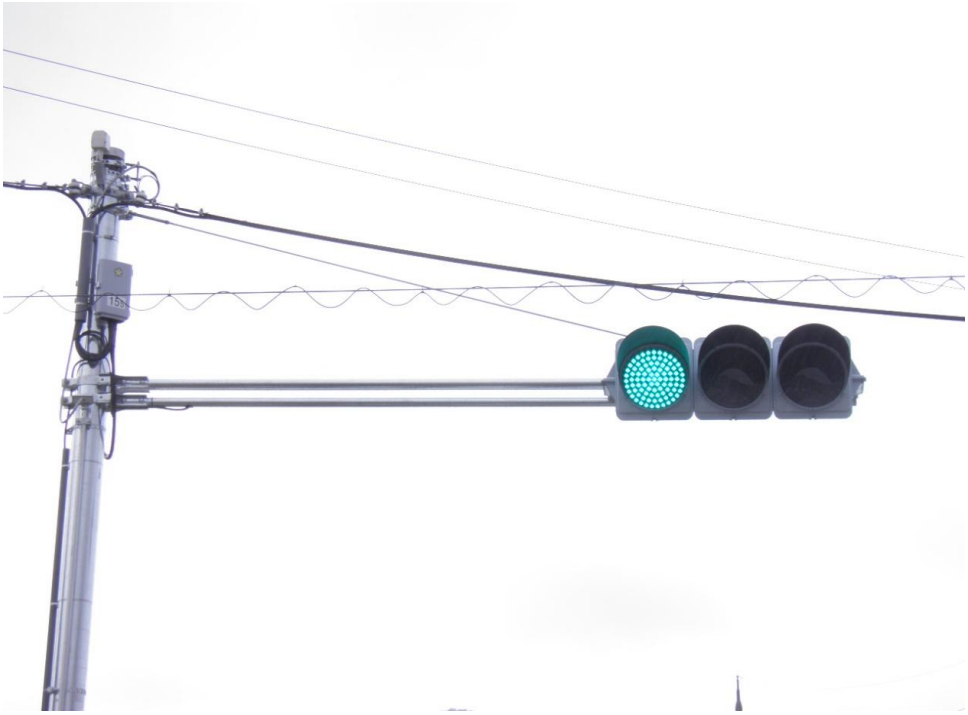
環境経営レポート

事業年度2024年度

対象期間2023年10月～2024年9月



発行：2024年10月31日

日光電気工事株式会社

エコアクション21
認証番号 0007206

目　　次

１．組織の概要 …… 2

２．実施体制図及び役割・責任・権限表 …… 3

３．環境経営方針 …… 4

４．環境目標とその実績

・ 2024年度運用実績 …… 5

・ 2025年度以降の環境目標 …… 6

５．環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容 …… 7

６．環境関連法規等の遵守状況の確認及び
評価の結果並びに違反・訴訟等の有無 …… 8

７．代表者による全体評価と見直しの結果・指示 …… 9

８．環境に配慮した取組み …… 9

1　組織の概要

（1）　事業所名及び代表者氏名

日光電気工事株式会社

代表取締役　末岡　靖彦

（2）　所在地

本　社	〒658-0026	兵庫県神戸市東灘区魚崎西町3丁目5番31号
加古川営業所	〒675-0101	兵庫県加古川市平岡町新在家683－4
尼崎営業所	〒660-0892	兵庫県尼崎市東難波町5丁目13－23
資材置場		兵庫県神戸市東灘区深江本町2丁目1番6号
車両置場		兵庫県神戸市東灘区魚崎西町3丁目4番15号

（3）　環境保全関係の責任者

責任者　代表取締役　　末岡　靖彦　　TEL:078－811－2301

（4）　事業活動の内容

電気設備工事（建築総合電気設備、道路・トンネル等照明、受変電設備、交通信号機、監視カメラ・駐車場管制、発電・自家発電設備）

電気通信工事（放送設備、テレビ共聴設備、監視制御設備、有線通信設備）

標識工事

（5）　事業の規模

売上高	589百万円／年
工事件数	245件／年
全従業員	26　名

（6）　事業組織

	計	本社	加古川営業所	尼崎営業所	資材置場	車両置場
従業員	26人	24人	1人	1人	無人	無人
延べ床面積	2698　㎡	1506　㎡	10　㎡	32　㎡	900　㎡	250　㎡
EA21認証・登録番号	0007206					

（7）　過去3年間の環境負荷実績

項　　目	単　位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素排出量（電力）	kg-CO2	10,259	10,588	11,120
二酸化炭素排出量（自動車）	kg-CO2	64,245	49,253	50,081
二酸化炭素排出量（都市ガス）	kg-CO2	52	50	37
二酸化炭素排出量（総合計）	kg-CO2	74,555	59,891	61,237
廃棄物排出量	kg	128,540	91,930	66,789
水使用量、排水量	㎥	619	697	669
化学物質の使用量	kg	0	0	0

（8）　認証・登録範囲

登録組織名：日光電気工事株式会社

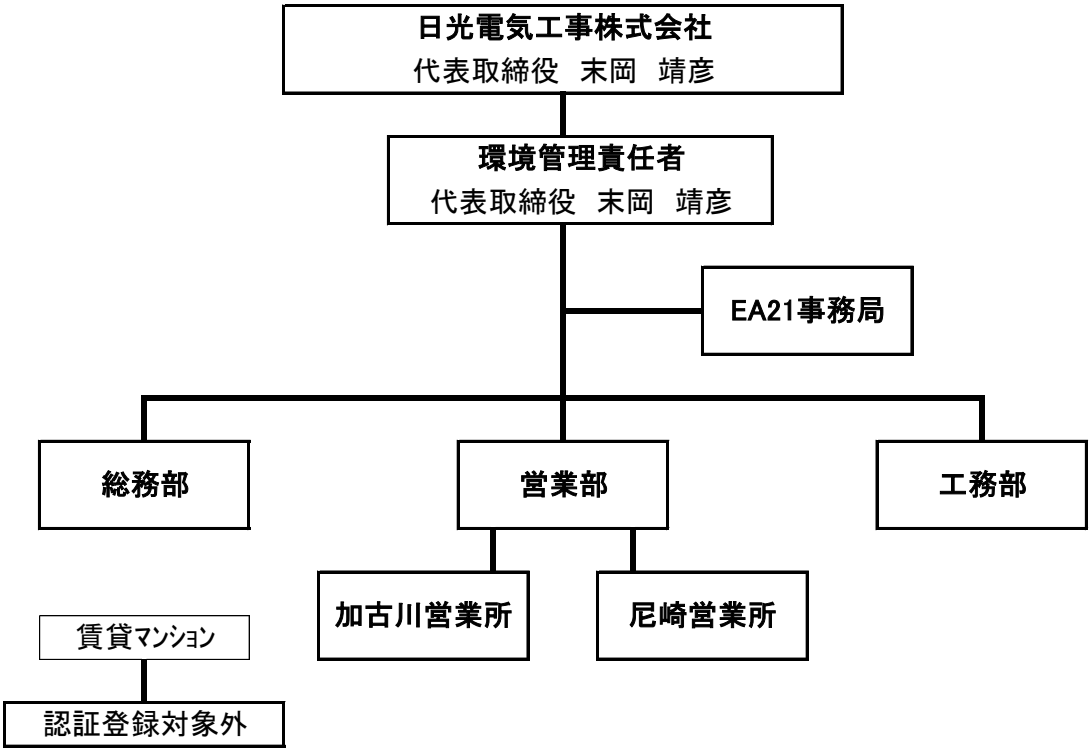
対象事業所：本社、加古川営業所、尼崎営業所、資材置場、車両置場

（9）　レポートの対象期間及び発行日

レポート対象期間：　2023 年 10 月 1 日　～　2024 年 9 月 30 日

レポート発行日：　2024 年 10 月 31 日

2　実施体制図及び役割・責任・権限表



所属	役割・責任・権限
代表者	・ 環境経営全般について責任と権限を持つ ・ 環境方針を策定・見直し、従業員に周知する ・ 環境管理責任者、エコアクション21事務局員を任命する ・ 環境への取組を実施するための資源を準備する ・ エコアクション21の全体の取組状況に関して評価見直しを実施
環境管理責任者	・ 環境経営システムを構築し、運用し、実績を向上させる
EA21事務局	・ 環境管理責任者を補佐し、エコアクション21文書及び記録類の作成・維持・管理を行う ・ 社外からの環境情報の収集と伝達を行う ・ 外部クレーム対応
部門長	・ 環境方針、自部門の環境目標、環境活動計画を部門全員に周知する ・ 自部門の環境目標、環境活動計画の達成と実績の把握を行う ・ 自部門に関連する法規制等を遵守する ・ 自部門の教育・訓練を実施する ・ 自部門の問題（不適合）の発見と是正及び予防処置の実施
全社員	・ 環境管理責任者及び部門長の指示により各人に与えられた役割によって環境取組を行う

３　環 境 経 営 方 針

（環境理念）

日光電気工事株式会社は、建設業者として 地球環境の保全とその継承の重要性を深く心に留めて、事務所と車両置場及び建設現場での電気使用量、車両、重機の燃料使用量を削減して二酸化炭素排出量を削減すると共に、環境経営（SDGs）の継続的改善をしていきます。

（行動指針）

①　事務所と建設現場及び車両置き場での電気使用量、重機車両の燃料使用量を削減して二酸化炭素の排出量を削減します。

②　建設副産物等産業廃棄物と一般廃棄物の分別と再使用、再利用を推進し、廃棄物量を削減する。

③　建設現場から排水する水の汚濁を防止し、事務所での節水に努め、水の使用量を削減します。

④　環境に配慮した信号機のLED化を提案します。

⑤　環境関連法規、条例その他の規制を遵守します。

⑥　環境活動の社会貢献を推進します。

⑦　環境方針を全社員に周知し、環境負荷の低減に取り組んで行きます。

制定日　2010年　6月　4日

改定日　2020年　8月31日

日光電気工事株式会社

代表取締役　**末岡　靖彦**

4　環境目標とその実績

2010年度7月より環境活動に取り組んできました。
2020年度・2021年度の実績を把握し、その結果の平均を基準値としてます。
このレポートでは、2024年度（2023年10月～2024年9月）の運用実績について取りまとめています。

環境目標項目		単位	基準 2020年 2021年 平均	運用実績 2024 年 目標	実績	達成率	評価
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	本社（kWh）	30,279	29,976	31,397	95%	×
		車両置場(kWh)	1,307	1,294	1,896	68%	×
		合計(kWh)	31,586	31,270	33,293	94%	×
		kg-CO2	10,550	10,444	11,120	94%	×
		基準年度比（%）		99.00%	105.40%		
	自動車燃料の削減	ガソリン（L）	10,007	－	9,087		
		軽油（L）	16,219		11,239		
		kg-CO2	65,059	64,529	50,078	129%	○
		燃費（km/L）	6.49	6.80	7.34	108%	○
		基準年度比（%）		104.7%	113.0%		
	二酸化炭素排出量の合計	kg-CO2	75,609	74,973	61,198	122%	○
廃棄物排出量の削減	建設現場で発生する産業廃棄物	再生資源化率（%）	93.03	94.00	88.29	94%	×
	事務所内で発生する一般廃棄物	排出量（kg）	831.95	823.63	819.90	100%	○
		基準年度比（%）		99.00%	98.55%		
水使用量の削減		使用量（㎥）	641	635	669	95%	×
		基準年度比（%）		99.00%	104.37%		
環境に配慮した提案（信号機LED化提案など）		件／年	36	36	36	100%	○
地域への社会貢献			毎日会社周辺の清掃	毎日会社周辺の清掃	毎日会社周辺の清掃	100%	○

※二酸化炭素排出係数：0.334 kg-CO2/kWh（関西電力（株）2018年度 調整後排出係数）

※建設現場で発生する産業廃棄物は、コンクリート・アスファルト・廃プラスチック類・建設混合廃棄物等の合計。

2025年度以降の環境目標

2024年度の実績を考慮して作成してます。

環境目標項目		単位	基準 2020年 2021年 平均	目標 2025 年 目標	目標 2026 年 目標	目標 2027 年 目標
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	本社(kWh)	30,279	30,128	29,976	29,825
		車両置場(kWh)	1,307	1,300	1,294	1,287
		合計(kWh)	31,586	31,428	31,270	31,112
		kg-CO2	10,550	10,497	10,444	10,391
		基準年度比(%)		99.50%	99.00%	98.50%
	自動車燃料の削減	kg-CO2	65,059	64,408	64,083	63,758
		燃費(km/L)	6.49	6.80	6.80	6.80
		基準年度比(%)		104.7%	104.7%	104.7%
	上記の合計	kg-CO2	75,609	74,905	74,527	74,149
廃棄物排出量の削減	建設現場で発生する産業廃棄物	再資源化率(%)	93.03	94.0	94.0	94.0
	事務所内で発生する一般廃棄物	kg	832.0	827.8	823.6	819.5
水使用量の削減	本社での水使用量	㎥	625	621	618	615
	車両置場での水使用量	㎥	16	16	16	16
環境に配慮した提案(信号機LED化提案など)		件／年	36	36	36	36
地域への社会貢献			毎日会社周辺の清掃	毎日会社周辺の清掃	毎日会社周辺の清掃	毎日会社周辺の清掃

※補足

1 購入電力の二酸化炭素排出係数:0.334 kg-CO_2/kWh(関西電力(株)2018年度 調整後排出係数)

2 ガソリン・軽油については、燃費で管理する。

3 産業廃棄物排出量は、工事内容により大きく変化するため、再生利用率で総合評価・管理する。

4 水使用量については、本社・車両置場における水使用量の削減について実施する。
建設現場においては、事務所からポリタンクで持ち込む場合もありますが、
客先と元請から支給されることが多いため、数値目標は策定しません。

5 化学物質の使用はなし。

6 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上の為に3S活動
(整理・整頓・清掃)に取り組む。

5　環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

活動項目		取組計画	実地状況の評価	取組結果と次年度の取組内容
二酸化炭素排出量削減	電力の削減	・ エアコンの温度管理 ・ 不要箇所の消灯 ・ 照明器具、エアコンフィルターの清掃	× ○ ◎	本社、車両置場での作業が増加した為未達成です。 取り組み出来ている。 今後も引続き実地する。
	自動車燃料の削減	・ 過積載の禁止 ・ エアコン使用の削減 ・ 不要なアイドリングはしない ・ 急発進急加速をしない ・ 効率的なルートでの移動 ・ 車両の不備点検	◎ △ ◎ ◎ ○ ○	取り組み出来ている。 今後も引続き実地する。
水使用量の削減		・ 水道管の修繕 ・ 洗車時には節水	× ○	水道管の修繕はできない。 その他は取り組み出来ている。 今後も引続き実地する。
廃棄物排出量削減	一般廃棄物の削減	・ マイボトルの持参 ・ ごみの持ち帰り ・ コピー紙の裏面活用及び両面印刷の推進 ・ 詰替え製品の利用	○ ◎ ◎ ◎	取り組み出来ている。 今後も引続き実地する。
	産業廃棄物の総量削減及び産業廃棄物の再生資源化率向上	・ 建設現場での分別 ・ 社内資料の簡素化	○ △	工事内容により変動がある為未達成です。 建設現場での分別は意識して出来ていました。 今後も引続き実地する。
環境に配慮した製品の情報提供及び提案		・ 信号機のLED化を提案	○	取り組み出来ている。 今後も引続き実地する。
社会貢献		・ 毎朝会社周辺の清掃を行う ・ 年末一斉清掃を行う	○ ○	清掃活動は取り組む事が出来ました。 今後も引続き実地する。

※ 実施状況の評価 ：◎よくできた　○ままできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

６ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

適用される法規制等	適用を受ける内容	適用される施設・機器	評価
廃棄物処理法	・都道府県知事の許可を受けた業者に産業廃棄物の運搬又は処分を委託する ・産業廃棄物の運搬及び処分を委託する場合は、マニフェストを交付し、毎年交付状況を報告する ・運搬及び処分の終了を返送マニフェストで確認し、これを5年間保存する ・産業廃棄物保管場所に掲示板の掲出等保管基準の順守 ・処理業者から処理困難通知を受けた場合は、生活環境の保全上の支障の除去や被害発生の防止など、必要な措置を講じ、通知を受けた日から30日以内に、措置内容等報告書を知事に提出する	紙屑 木屑 カン ビン プラスチック類 コンクリート殻 アスコン殻	遵守
道路交通法	アルコール検知器を用いた酒気帯び状態の確認、記録	トラック・乗用車・ 普通貨物自動車	遵守
道路運送車両法	事業用自動車の適正な整備、点検	トラック・乗用車・ 普通貨物自動車	遵守
騒音規制法	特定建設作業開始の7日前までに市町村長への届出	バックホウ コンプレッサー	遵守
振動規制法	特定建設作業開始の7日前までに市町村長への届出	ハンドブレーカー	遵守
高圧ガス保安法	・高圧ガス容器の転倒防止処置 ・高圧ガス容器に刻印又は自主検査刻印がされているか ・バルブが附属品検査を受け、これに合格している	高圧ガス容器	遵守
消防法	・消防署長宛消防用設備等点検結果報告書の提出（年2回） ・事故発生時は消防署等へ通知義務 ・少量危険物の取扱・貯蔵の届出、基準の遵守 ・火気の使用・市町村条例を遵守	危険物 アセチレンガス	遵守
自動車NOx・PM法	・事業活動に伴う自動車排出窒素酸化物等の排出抑制のために必要な措置を講じるように努める ・自動車運転に際し排出抑制に努める ・国・地方公共団体が実施する自動車排出窒素酸化物による汚染防止対策に協力する	トラック 乗用車 普通貨物自動車	遵守
建設リサイクル法	特定建設資材の再資源化の実施	工事現場 特定建設資材	遵守
家電リサイクル法	リサイクル及びユースを確実に行う業者への処理委託	テレビ・冷蔵庫・ 洗濯機・エアコン	遵守
小型家電リサイクル法	リサイクル及びユースを確実に行う業者への処理委託	携帯電話、デジタルカメラ	遵守
大気汚染防止法	・解体等工事が特定工事に該当するか否か調査を行い、結果を書面にて発注者に説明 ・調査結果を工事場所に掲示 ・特定粉じん排出等作業開始の14日前までに都道府県知事への届出	解体等工事現場	遵守
オフロード法	・建設機械の定期点検（1年以内ごとに1回） ・日常点検 ・定期点検の教育・講習の励行	建設機械	遵守
フロン排出抑制法	・定期的な自主簡易点検（記録は3年保管） ・機器整備時、点検および整備内容を記録し保管する	エアコン	遵守

遵守状況を確認の結果、環境関連法規への違反はありません。

なお、過去3年間にわたり、関係当局からの指摘、指導等はありません。

周辺住民等からの苦情、訴訟もありません。

7　代表者による全体の評価と見直し・指示

目標達成に若干届かない項目がありますが、エコアクション21に取り組み

環境問題に対し意識が向上している。

本来の業務を疎かにしたり、手を抜くことなく徹底してよく取り組んでいる。

今後も、一人一人が意識を高め目標達成に向け全社員で取り組んでいきたい。

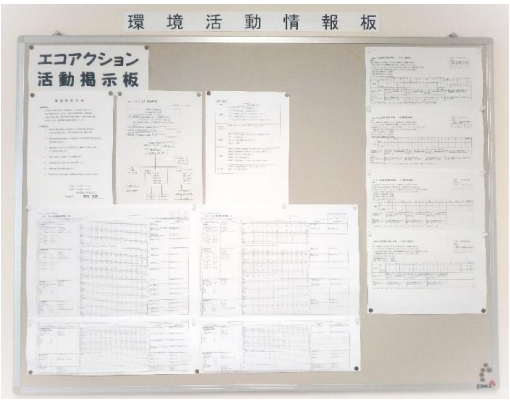
項　　目	見直しの必要性	見直し内容
環境経営方針	無	－
環境経営目標	無	－
環境経営計画	無	－
実施体制	無	－
その他の要素	無	－

日光電気工事株式会社
代表取締役　　末岡　靖彦

8　環境に配慮した取組み

＜LED照明の導入＞

＜節電への取組み＞

＜低燃費車両の導入＞

＜環境活動情報板＞